

# トランスナショナルな子どもたちの 教育を考える

## 第2回 課題解決の方法を探る 「進学・就労支援」・「コミュニティとの連携」

日時：2011年11月6日（日）14:00～18:00（終了後、希望者のみ情報交換会があります）

場所：大阪大学豊中キャンパス 大学教育実践センター教育研究棟1（2階）  
スチューデント・コモンズ セミナー室2

現在の日本には、国境を越えた移動を経験したり、国際結婚をした両親を持つ子どもたちが多数暮らしています。このような子どもたちをここでは「トランスナショナルな子どもたち」と呼ぶこととします。こうした子どもたちの教育について、学校や地域でさまざまな取り組みがなされていますが、様々な課題もあります。そこで、実践者・当事者・研究者が集まり、重要な課題であると考えられる「進学・就労支援」と「コミュニティとの連携」について、どのように改善していくことができるかを考えるワークショップを開催します。具体的な事例に基づいて対応策または行動計画を議論し、実践をより良いものを目指すことを目指します。

このワークショップは2011年1月に開催したワークショップ「トランスナショナルな子どもたちの教育を考える」に続く企画です。前回は、日本各地で実践されている事例から、地域の人々ができることを考えるとともに、どのようなネットワーク構築や協働ができるかを明確化することを目指しました。

### ワークショップの目的

- (1) 多様な経験を持つ参加者が対話し、自由に意見や情報を交換します
- (2) 地域の課題について各現場の知識や実践から学び合います
- (3) 子どもたちを支える地域づくりに向けた具体的な提言を行います

### ワークショップ参加者募集

#### \*参加要件

- ・学校、NPO、地域、自治体などでトランスナショナルな子どもたちの教育に関わる実践的活動を行っている方。
- ・当日の14:00～18:00の全プログラムに参加していただける方。詳細はGLOCOLサイトをご覧ください。

\*募集人数：20名 応募者多数の場合、先着順とさせていただきます。

\*参加費：無料

\*申し込み締切：2011年10月28日（金）13時（必着）

\*申し込み方法：以下の項目をご記載の上、大阪大学グローバルコラボレーションセンターにE-mail（[info@glocol.osaka-u.ac.jp](mailto:info@glocol.osaka-u.ac.jp)）にてお申し込みください。件名は「トランスナショナルWS参加申込」としてください。

- ①お名前（ふりがな） ②連絡先（メールアドレス） ③ご所属（または活動先）
- ④活動内容 ⑤応募動機 ⑥情報交換会（会費2000円の予定）への参加希望（参加・不参加）
- ⑦グループワーク（A：進学・就労支援、B：コミュニティとの連携）の希望  
第一希望：（ A ・ B ・ どちらでもよい）  
第二希望：（ A ・ B ・ どちらでもよい）

